

## 令和4年第4回おいらせ町議会定例会

### 一般質問通告書（7人）

| 順位 | 議席番号 | 議員氏名   | 質問方式   |
|----|------|--------|--------|
| 1席 | 13番  | 西館芳信議員 | 一問一答方式 |
| 2席 | 15番  | 檜山忠議員  | 一問一答方式 |
| 3席 | 8番   | 平野敏彦議員 | 一問一答方式 |
| 4席 | 10番  | 吉村敏文議員 | 一問一答方式 |
| 5席 | 4番   | 澤上訓議員  | 一問一答方式 |
| 6席 | 3番   | 馬場正治議員 | 一問一答方式 |
| 7席 | 5番   | 木村忠一議員 | 一問一答方式 |

| 順位   | 1 席 | 議員<br>氏名 | 1 3 番 西館 芳信 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|--|-----|----------|-------------|------|--------|
| <p><b>1. 農家の収入確保のための国等の助成対策の実態について</b></p> <p>(1) 農家を取り巻く諸環境について</p> <p>意欲的耕作がしにくい要因が蔓延している。<br/>高齡化、改良区の賦課金、米価低迷等の課題があり、これを救済するための国補助、助成策も複雑、難解、紆余曲折する等、実効性があるものと思えない。</p> <p>ア.我が町の水稲及び畑作農地それぞれ900ヘクタール弱を耕作している戸数と、今現在、耕作されている農地は何ヘクタールあるのか。<br/>そして、国等の補助助成策推進候補地で、これを受ける割合など、その実態は。</p> <p>イ.下谷地揚水ポンプ場を焼失した奥入瀬川東部土地改良区傘下の農家の補助や助成制度活用の実態は。</p> <p>(2) 国等の「経営所得安定対策」、その制度の概要について</p> <p>ア.これまで配布されたチラシ資料に従って、今一度、説明願いたい。</p> <p>イ.複雑難解な制度の詳細の理解浸透は、どのような形でなされたのか。</p> <p>ウ.水田農業高収益化推進助成策には、17万円/10a等の、この種の助成では見たことのない数字が踊っているが、制度の詳細と我が町の農家の活用実績は。</p> <p><b>2. 8月の大雨被害対応について</b></p> <p>(1) 被害対応の進捗状況について</p> <p>ア.ほとんどは終わったと認識しているが、それで良いのか。</p> <p>イ.2千万円の補正予算の執行状況は。</p> <p>(2) 海浜部の漂着流木の処理等について</p> <p>ア.処理は終わったのか。ならば、どのように対処、処理したのか。</p> <p>イ.現時点での海浜部の汚れには胸が痛むものがある。我が町は、奥入瀬川という日本の名川の一つを抱き、近隣市町村から北浜と称される相当距離の海浜も擁している。町長は罰則のある厳しい条例制定で、これらの美化に努めてもいいと思うがいかがか。</p> |     |          |             |      |        |

|    |    |          |          |      |        |
|----|----|----------|----------|------|--------|
| 順位 | 2席 | 議員<br>氏名 | 15番 榎山 忠 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|----|----|----------|----------|------|--------|

## 1. 地震と津波、洪水時の避難対策について

(1) 12月16日から運用が始まる北海道・三陸沖後発地震注意情報が運用されるが、運用内容はどのようになっていますか。

また、これまでの地震情報との違いはどのようになっていますか。

(2) 防災安全マップが各戸に配布されましたが、その中で津波、洪水時の避難対策について、次のことを問います。

ア.足腰が悪いなど弱者の避難誘導について、町の対応はどのようになっていますか。

また、それは訓練及び周知徹底されていますか。

イ.弱者の避難対策として、岩手県大槌町では15分ルールを設け、「弱者の方は家屋の中から玄関の外で待つようにし、津波到達予想時刻15分前には消防も逃げます」としていますが、当町でもこのルールを策定する考えはありませんか。

ウ.三田地区、三本木地区の津波避難方向は本村地区となっていますが、そのように解釈して良いのですか。

エ.同じく三田地区、三本木地区の洪水避難方向は三田地区の場合は下田橋を渡り間木地区稻荷神社国道45号線方向へ、三本木地区の場合は幸橋を渡り下田中学校方向となっていますが、そのように解釈して良いのですか。

オ.三田地区、三本木地区の両地区とも橋を渡っての避難であり、危険なうえ避難距離が長すぎると思われることから、三田地区は八戸市との堺になる俗名トンネル山方向へ、三本木地区は五戸町との堺となる旧砂鉄山方向へ再検討する考えはありませんか。

カ.同様に本村地区も神明橋を渡っての避難であります。洪水が起きそうな大雨の場合、国や県などでは、河川に近づかないよう呼び掛けておりますが、果たして、町民への安全確保対策として最良・最善の方法だと考えていますか。

当町に隣接する八戸市、五戸町、六戸町、及び民間企業など適した避難場所を選定したうえで協議し、協定を締結するなど広域的に避難できるよう対策を見直しする考えはありませんか。

## 2. 農村公園管理について

(1) 11月14日の全員協議会において、令和4年度事務事業評価実施結果と方針が示され、農村公園管理事業について、総合評価はAであり継続していくとありました。その管理状況について、次のことを問います。

ア.町内にある農村公園の数と、その管理状況はどのようになっていますか。

また、そのうち、地区ボランティア委託と業者委託のそれぞれの件数は何件ですか。

|    |    |          |          |      |        |
|----|----|----------|----------|------|--------|
| 順位 | 2席 | 議員<br>氏名 | 15番 榎山 忠 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|----|----|----------|----------|------|--------|

イ.その委託料金について、ボランティアへ委託料と業者委託の料金は幾らですか。  
また、それぞれの作業内容と除草回数は何回ですか。

ウ.最良の状態を整備管理をしてくれている地区ボランティアから、各種物品などの物価上昇により、現在の補助額では団体運営が困難な状況にある旨の話がありました。作業人数及び回数、物品購入等を含め再算定したうえで、補助金額を見直す考えはありませんか。

### 3. 下田公園の整備について

(1) 下田公園間木堤周辺の自然環境は素晴らしいものがあります。その自然環境の中から新たな観光資源を発掘し、白鳥の飛来と合わせた観光地として町内外に発信するために、次のことを問います。

ア.間木堤の南側に堤と並行して用水路があり、その南岸に2m幅の整備された緑地帯がありますが、その利用目的はどのようなものとなっておりますか。

また、緑地に並行した隣接地杉林が町の所有地と聞くと、その面積と、今後の開発をどのように考えていますか。

イ.その杉を伐採し、紅葉樹を植林して、もみじ山とする考えはありませんか。

ウ.水路南岸の白鳥の家から間木堤西端までの間に樹齢40年から50年のもみじの木が4本あり、下田公園一の紅葉となるが、その周辺が藪状態であり、もみじの景観をそこねています。その水路南岸を整備し、紅葉樹を追加植林して、風光明媚な景観とする考えはありませんか。

エ.おいらせ町東京会寄贈のしだれ桜ですが、昨年の整備で見違えるような勢いが出てきましたが、降雪時の枝折れが心配です。整備についてどのように考えていますか。

オ.間木堤の護岸周回西側舗装の終端道路から山道へ続く道が降雨後は泥道となり、また晴天時もぬかるんでいます。側溝を設ける等の整備をする考えはありませんか。

### 4. 小学校プールについて

(1) 木内々小学校のプールは現在、使用されていないと思いますが、今後の利用計画をどのように考えておりますか。利用予定がないのであれば、早く取り壊し、駐車場として整備する考えはありませんか。

また、その他の町内にある小学校プールの利用計画についてもお知らせください。

|    |    |          |          |      |        |
|----|----|----------|----------|------|--------|
| 順位 | 3席 | 議員<br>氏名 | 8番 平野 敏彦 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|----|----|----------|----------|------|--------|

## 1. マイナンバーカードの取得対策について

(1) 2016年1月に交付が始まったマイナンバーカードについて、政府は現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードと一本化した健康保険証の利用へと切り替える方針を発表しました。

9月現在の交付率は、全国では49.0%、青森県は43.7%、おいらせ町は41.6%となっておりますが、12月1日現在の当町の交付率についてお伺いします。

(2) 当町のこれまでの普及拡大の取り組みについてお伺いします。

また、高齢者を対象とした普及拡大の取り組みについてもお伺いします。

(3) 当町の赤ちゃんなど15歳未満のマイナンバーカードの取得方法（一連の流れ）についてお伺いします。

また、受け取り時は、原則として本人が来庁して受領することになっておりますが、他自治体では、申請者本人の来庁が困難な場合、身体障がい者手帳、要介護認定記載の介護保険被保険者証、入院費などの記載がある1か月以内の領収書があれば代理人が受け取ることができるとありますが、当町のホームページに掲載されていないためお伺いします。

さらに他自治体では、マイナンバーカード交付通知書が委任状を兼ねているとありますが、当町の取り扱いについてお伺いします。

(4) 十和田市では、マイナンバーカード申請を希望日の1週間前に申し込みをすれば自宅や企業などに訪問し、職員が顔写真の無料撮影を行い、申請できるようになりましたが、当町の独自取り組みについてお伺いします。

(5) 政府は2023年に創設を検討している「デジタル田園都市国家構想交付金（タイプ1～3）」について、全国平均以上のカード交付率と全住民への交付を目標として掲げていることを申請要件としていますが、その内容と町の対応策についてお伺いします。

## 2. 人事院勧告等について

(1) 青森県人事委員会は2022年の県のボーナス（期末・勤勉手当）について、年間の支給月数を0.1月分引き上げて4.3月分とするよう県に勧告したとあります。当町も青森県人事院勧告に準じた対応となるのかお伺いします。

| 順位   | 3席 | 議員<br>氏名 | 8番 平野 敏彦 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|--|----|----------|----------|------|--------|
| <p>(2) 帝国データバンクの調査によると、10月の値上げは6,699品目に上ると調査結果が発表されました。人事院勧告は無作為に抽出した県内160事業者（規模50人以上）を対象に調査した結果、民間を下回る分について均衡を図るため引き上げるもので、6,699品目に上る値上げは加味されておりません。町独自の引上げ策はないのかお伺いします。</p> <p>(3) 県内の所得が上位にある当町、また、県内最大の町村人口を擁する当町ですが、上北郡内で当町の職員給与（ラスパイレス）が一番低い要因（郡内の昇格運用基準の比較を含む）についてお伺いします。</p> <p>(4) 当町の職員は、県内の町村の人口規模と比較しても最低の人員で、これまで町長公約をはじめとした様々な事業に目標を掲げ、前向きに取り組んでおり大いに評価しているところです。その結果として、今年の青森県内の「住みこちランキング」では、おいらせ町が第1位を獲得しております。郡内の最低給与を見直すことにより、今後も職員のがんばりが期待されると考えております。また、今後も優秀な職員を採用するためには、郡内最低の給与では難しいと考えるため、昇格運用基準を見直す考えがないかお伺いします。</p> <p>なお、町長の職員に対する評価についてお伺いします。</p> <p><b>3.不登校児童生徒の実態について</b></p> <p>(1) 2021年度に30日以上欠席した不登校の児童生徒数は全国の国公立私立小中学校24万4,940人となり2020年度より24.9%（4万8,813人）増えて過去最多だったことが、文部科学省の問題行動・不登校調査で分かったとあります。当町の不登校児童・生徒の実態についてお伺いします。</p> <p>(2) 不登校の背景には、新型コロナウイルス感染症の影響や学校活動が制限され登校意欲が下がったと分析されております。当町の不登校の要因についてお伺いします。</p> <p>(3) みなくる館には教育相談員が配置されておりますが、業務内容と活動実態についてお伺いします。</p> <p>(4) 教育相談室を定期的に利用する児童生徒の人数について、小中学校別にお伺いします。</p> <p>(5) 今後、教育相談員の増員計画があるのかお伺いします。</p> <p>(6) 不登校の児童生徒が「フリースクール」など学校以外の学びの場が選ばれやすくなったとありますが、当町の現状と対応についてお伺いします。</p> <p>(7) 当町の令和4年度全国学力・学習状況調査の結果についてお伺いします。</p> |    |          |          |      |        |

| 順位  | 4席 | 議員<br>氏名 | 10番 吉村 敏文 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|---|----|----------|-----------|------|--------|
| <p><b>1. おいらせ病院の移転計画等について</b></p> <p>(1) 移転計画について伺う。</p> <p>(2) 移転場所の選定について伺う。</p> <p>(3) 病院、統合庁舎、イオン下田周辺を含めた今後の町づくりについて、町長はどのような考え、または、構想を持っているのか伺う。</p> <p><b>2. 木ノ下小学校区への郵便局新規開局に伴う課題について</b></p> <p>(1) 8月の全員協議会で説明があったが、再度、計画内容及びスケジュールについて伺う。また、その後の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 局舎新設に伴い、敷地内の車両と児童の安全な動線の確保、また、駐車区画を適正配置するとのことだが、現計画で駐車スペースの確保は十分と考えているのか伺う。</p> <p>(3) みらい館、新設郵便局、34年経過した北公民館を一体とした周辺環境整備を行っていくとのことだが、北公民館は老朽化が進み利用者の飽和状態が続いている。今後の北公民館の整備計画について伺う。</p> <p><b>3. 二の川の環境整備について</b></p> <p>(1) 県の管理だが、二の川は児童公園があり、地域住民が使用しているため伺う。<br/>二の川は、県が東日本大震災の時に一度環境整備をしたが、その後は一度も整備されていない。現在は、雑草や雑木が茂り、子ども達や老人クラブの方々が安全に使用するのが難しい状態である。二の川の維持管理について伺う。</p> <p><b>4. 安全な歩道整備事業について</b></p> <p>(1) 緑ヶ丘2号線の道路整備について、今年度から事業実施するとのことだが、その他の通学路や歩道整備計画について伺う。</p> <p>(2) 県の主管路線だが、二川目町内の国道338号線の歩道整備の完成時期について、利用する地域住民のために伺う。</p> |    |          |           |      |        |

|    |    |          |         |      |        |
|----|----|----------|---------|------|--------|
| 順位 | 5席 | 議員<br>氏名 | 4番 澤上 訓 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|----|----|----------|---------|------|--------|

## 1. 青森県太平洋沖最大規模地震、津波被害対策について

- (1) 死者最大5万3千人という大きな見出しを見て、背筋が凍る思いをしたのを覚えている。県南地方では、八戸、むつ市に次いで、おいらせ町が2千5百人（冬の午後6時想定）の人的被害が出るという内容であった。町長は、このことをどのように受け止め、どのように感じたのかを伺いたい。
- (2) 県では、死者最大5万3千人と予測した一方で、防災意識の改善で迅速な避難行動が図れれば、7割程度減らせると試算している。地震発生後、12分以内の行動が減災の鍵を握ることも判明しており、今後町では、町民に対してどのような方法で防災意識の改善を図っていくのかを伺いたい。
- (3) 減災対策には、自助・共助・公助による取り組みを強力に行う必要があると考える。そこで、町は犠牲者ゼロを目指すための方針を、是非掲げてほしいと願っているが、どのようにお考えか。
- (4) これまでの避難場所や、避難途中の橋などの耐震化のチェック、または民間企業の施設の借用や県立百石高校への避難等について、スムーズに避難できるよう再チェックを行い、万全な体制をとっていただきたいと思っているが、どのようにお考えか。
- (5) 減災対策は、まず自らの命は自ら守ることが原則であると考えている。しかし、30分以内で避難できない方をどうするべきかという大きな課題がある。避難困難な方への対策をどのように考えているのか。

## 2. ゴミ問題について

- (1) 家庭ゴミ収集に関わる問題について、いまだにゴミ出しマナーが守られず、町内会管理のゴミ収集場所が汚れているというのが現状である。また、分別しない上に、ゴミ出し日の曜日を守らず、町内会報を通して何度も周知しているが徹底できていない。町から何らかの方法で指導できないものか伺いたい。
- (2) 現在、次々と住宅建築が進んでいる北部地区の問題だが、借家オーナーの無関心、借家・集合住宅管理会社の対応不良等で、ゴミ収集場所の確保が非常に困難であり、行政の役割が不十分であるとの話を聞いている。このことについて、町内会から相談を受けていないか伺いたい。



| 順位   | 6席 | 議員<br>氏名 | 3番 馬場 正治 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|--|----|----------|----------|------|--------|
| <p><b>1. 旧百石町と旧下田町の行政・制度の一本化について</b></p> <p>(1) 二町合併協議会解散時の取り決め事項について</p> <p>ア.平成18年3月1日に「おいらせ町」が新町としてスタートした時点で統一されていなかった旧両町の制度についてはどのように取り決められていたのか伺います。</p> <p>(2) 合併後16年8ヵ月が経過した現在、未だに統一されていない制度について</p> <p>ア.現在、各町内会が使用している集会施設等の所有者および管理者は誰になっているのか。また、施設の維持管理費用は誰が負担しているのか伺います。</p> <p>イ.統一されていない旧両町の制度については、住民に対する行政の公平性の観点から、できるだけ早く統一を図るべきと考えるが、合併協議会の委員でもあった町長の考えを伺います。</p> <p><b>2. 北部地区への郵便局誘致について</b></p> <p>(1) 木ノ下小学校区への郵便局新規開局について</p> <p>ア.今年8月22日の議員全員協議会で、北公民館の敷地内に郵便局を新規開局することについて(株)日本郵便から内諾を得たとして、木ノ下児童センターみらい館前の用地を取得するための予算970万円を第3回定例会に上程して承認されたが、その後の進捗状況について伺います。</p> <p>イ.新規開局される郵便局の業務開始時期はいつ頃になるのか伺います。</p> <p><b>3. 歩行者の交通安全対策について</b></p> <p>(1) 木ノ下小学校区の町道「稲生通り」への歩行者優先歩道の設置について</p> <p>ア.過去に町の交通安全対策として、北部地区を流れる稲生川を利用して歩道を設置する構想が示されたが、その後の進捗状況について伺います。</p> <p><b>4. 災害対策について</b></p> <p>(1) 医療および介護施設の災害対策について</p> <p>ア.災害は予告なしに発生するため、即時に対応できるように準備しておくことが必要ですが、おいらせ病院を含む町内の医療施設の入院患者ならびに介護施設の入所者の避難計画、および避難訓練はどのようになっているのか伺います。</p> |    |          |          |      |        |

| 順位   | 7席 | 議員<br>氏名 | 5番 木村 忠一 | 質問方式 | 一問一答方式 |
|--|----|----------|----------|------|--------|
| <p><b>1. おいらせ病院の建設事業について</b></p> <p>(1) 建設場所の候補地はどこか伺います。</p> <p>(2) 工事着工と完成の目処について伺います。</p> <p>(3) 医師不足の対策について伺います。</p> <p>(4) 病院の経営改善対策について伺います。</p> <p><b>2. 庁舎の建設事業について</b></p> <p>(1) 建設場所と敷地面積について伺います。</p> <p>(2) 建築面積と費用について伺います。</p> <p>(3) 工事着手と完成目処について伺います。</p> <p>(4) 役場内部での調査や計画の進捗状況について伺います。</p> <p><b>3. 職員の人数は足りているのか</b></p> <p>(1) 県内の町村役場と比較し、職員1人当りの人的割合について伺います。</p> <p>(2) 職員1人当りの月平均の時間外勤務の時間と時間外命令の無いいわゆるサービス残業時間について伺います。<br/>また、県内の町村役場との比較について伺います。</p> <p>(3) 通年のフルタイムの会計年度任用職員は本来、正職員として採用するものと考えますが、その人数と今後の町の計画について伺います。</p> <p>(4) 近年、体調不良で休業している職員が多くなってきたと聞いております。各課長から要望がある人員数と、その人員数を確保できているのか伺います。</p> <p>(5) 町の働き方改革の計画について町長の考えを伺います。</p> <p><b>4. 中央公民館の老朽化対策について</b></p> <p>(1) 中央公民館の改築計画について伺います。<br/>また、建物前の樹木の管理について伺います。</p> |    |          |          |      |        |